


獨協大学長 殿

## 学外研修報告書

私は、学外研修員として出張しておりましたが、このたび研修を終えて帰任いたしました。つきましては、次のとおりご報告申し上げます。

報告日	2020年 5月 26日	所属	経済学科
職名	教授	氏名	徳永 潤二 
研修種別	①. 海外 2. 国内	研修種類	①. 長期 2. 短期
研修期間	2019年 4月 1日 ~ 2020年 4月 1日		
学外における主な研修機関および訪問先 米国、マサチューセッツ大学アマースト校 政治経済研究所			
出張目的または研究題目 国際通貨ドルとシャドウ・バンキング・システム			
資格 ①. 平成 31年度獨協大学学外研修員（派遣） 2. 本学承認の学外研修員（自費等） 3. その他（ ）			
大学から支給された費用（要清算書類）・補助金額			300万円
研修内容（1. 研修経過の詳細 2. 研究成果発表の予定 3. その他 を記入）			
1. 研修経過の詳細			
今回の研修の受け入れ機関の共同所長であるジェラルド・エプシュタイン教授や			
同研究所の他のスタッフと大学院生との間で内容のある議論を行うことで、			
上記の研究課題についての研究を順調に進めることができた。			

提出先：所属学部長→学長→人事課

裏面につづく

## 2. 研究成果発表

下記の研究成果（論文、学会報告）をすでに発表している。

Junji Tokunaga (2019), “The comparative advantage of the U.S. shadow banking system and the role of the U.S. dollar,” *The Japanese Political Economy*. (査読付き)

Junji Tokunaga (2019), “The Revised U.S. Treasury Securities Standard System”, *Political Economy Research Institute Working Paper Series*, University of Massachusetts Amherst, No. 494, September 2019.

Junji Tokunaga (2020), “Monetizing Public Debt in Japan: An Empirical Critique of Modern Money Theory”, *Political Economy Research Institute Working Paper Series*, University of Massachusetts Amherst, No. 498, January 2020.

Hasan Comert (Trinity College, CT) and Junji Tokunaga (2020), “The Roles of Gross Financial Flows and Net Financial Flows in Different Country Groups”, *Annual Conference of the Eastern Economic Association held in Boston, MA*, February 29, 2020.

## 3. その他

現在、下記の研究成果発表に向けて作業を継続している。

第一は、研究課題についての英語の単著の発刊である。

第二は、ジェラルド・エプシュタイン教授の下記の最新著書の翻訳本の出版である。

Gerald Epstein (2019), *What’s Wrong with Modern Monetary Theory? A Policy Critique*, Palgrave Macmillan.

以上